

光が丘プレーパーク通信

毎週日曜日
10時～17時開

参加費無料

赤ちゃん～小学生/中高生
大人の方どなたでも

＊保護者の方へ：去年とは
開催の曜日がちがいます。
お間違えなく～!



基地あそび

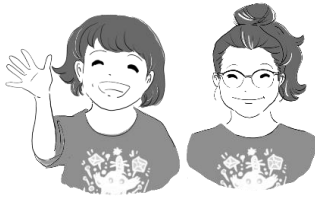


坂すべり



ハンモック

プレーリーダー
Tシャツが目印!



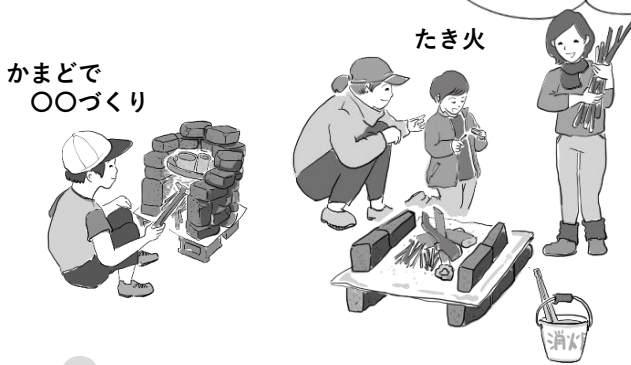
「あ!」と思いついたこと
が何でも!できるよー
プレーリーダーと一緒に
考えるから、声をかけてね
雨の日でも、雨避けター
プを張って遊んでるよ♪

トイの木の実流し



水あそび

かまどで
〇〇づくり



たき火



大きな穴ほり



砂場あそび

『光が丘プレーパーク』は!

自然豊かな光が丘公園に、毎週末に開催している「みんなの遊び場」です。
バケツ、スコップ、ロープ、布、トイ、カマド、工具などの道具類と、斜
面、木、虫、生き物、落ち葉、水、火などの自然を自由に使って、みんな
夢中になって遊んでいます。

小さな子も大きな子も、大人の方々も、一緒に遊びましょう♪



光る!泥だんごづくり



虫捕り・生き物探し

※ プレーパークは、通常の公園にの
禁止事項の一部を取り除く許可を、
自治体や公園管理事務から得てい
るので、穴掘り、焚火、木登り等も
自由にできます。

光が丘プレーパーク
instagramを見てね



Follow us!

「自分の責任で自由に遊ぶ」って？



「自分の責任で自由に遊ぶ」は、プレーパークが掲げるスローガンです。子どもが自分で考えて、やりたいことをして遊ぶ「自由」と、遊べば起きるケガ（すり傷や軽い打撲等）やケンカの痛み、失敗や思い通りにできない悔しさ等を、子どもが自分で受けとめて対処していく「責任」を、大人が奪わないことを心がけよう！という呼びかけです。

「やりたい！」ことをして遊んでいる子どもたちは、とても楽しそうです。楽しいから、痛みや悔しさにブチ当たっても諦めない、挑戦し続ける、どうしたらいいんだろう？と自分で考える。子どもは自由に遊びながら、生きていくために必要な様々な「力」を、自ら育てています。

プレーパークには、大人が考えた体験プログラムはありません。プレーリーダーは、遊びの指導をしません。子どもが自分で見つけた「やりたい！」ことを、自分のやり方で、いろんな人とあーだこーだ言い合いながら、楽しく、満足するまで、やり続けることが「自分の責任で自由に遊ぶ」だからです。

ケガをした！具合が悪い！時は プレーリーダーに声をかけてね。

応急処置をしたり、救急箱を貸し出したり（絆創膏等があります）、保護者に方へのご連絡等を行います。

光が丘プレーパークQ&A



Q : 参加したい時は、どうしたらいい？

A : 予約不要で、開催時間内の10時～17時の間いつ来てもいつ帰ってもOKです。まずは「受付」で参加人数や学校等を書いて、呼び名のテープを貼ってくださいね。

Q : 持ち物は？

A : 汚れてもいい服と靴がおすすめ。着替えもあると水遊びや泥遊びも安心。お弁当を持ってきたら、公園の中どこでも食べられますよ。

Q : プレーリーダーってどんな人たち？

A : 有償のスタッフです。NPO法人PLAYTANKの常勤職員が「専門職プレーリーダー」地域在住の父母が週末だけプレーリーダーになる「地域プレーリーダー」アルバイトの「学生プレーリーダー」の3タイプがいます。受付に、今日のプレーリーダーの顔写真を掲示しているので、いつでも気軽に声をかけてくださいね。

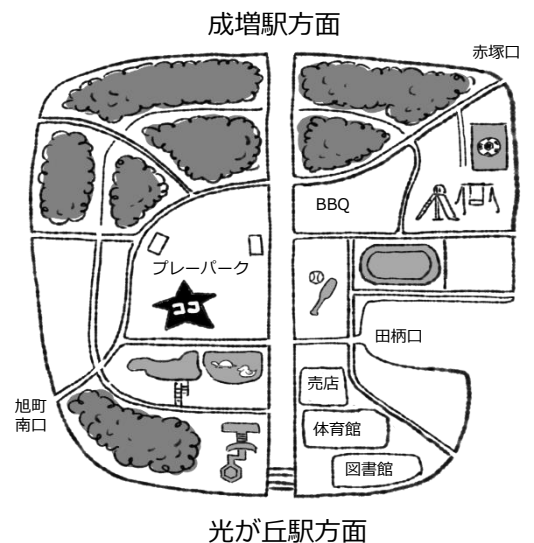
Q : プレーパークってどんな組織？運営資金は？

A : プレーパークは、地域の住民ボランティアが地域の子どものために開催する「市民活動」です。『光が丘プレーパーク』は、NPO法人PLAYTANKが運営資金の確保とプレーリーダーの雇用＆育成をして、地域住民の活動を支えています。例えば2022年度の運営資金内訳は、約1/2は練馬区の補助金、約1/4が単年度の助成金、約1/4が地域のみなさんからの寄付です。

Q : 子どもだけで遊べる？

中学生やおじいちゃんおばあちゃんも参加できる？

A : 小学生は子どもだけで遊びに来てOKですが、未就学児は保護者の方の同伴をお願いします。中学生やシニア世代の参加も大歓迎です。



- 都立光が丘公園「芝生広場」の南側
都立大江戸線「光が丘駅」下車徒歩8分
- 営団成増駅よりバス8分「旭町南地区区民館」
下車、光が丘公園旭町南口より徒歩3分